

平成 27 年 11 月 17 日

各 位

会 社 名 共英製鋼株式会社

代表者名 代表取締役社長 森 光廣

(コード番号:5440 東証第一部)

問合せ先 取締役執行役員 石原 研二

(TEL: 06-6346-5221)

# 「従業員持株会支援信託 ESOP 」の導入に関するお知らせ

当社は、平成27年11月17日開催の取締役会において、中長期的な企業価値向上に対するインセンティブ付与を目的として、従業員インセンティブ・プラン「従業員持株会支援信託ESOP」(以下「ESOP信託」といいます。)の導入を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

## 1. ESOP信託導入の目的

当社は、中長期的な企業価値向上に対するインセンティブを、当社グループ従業員に付与することにより労働意欲の向上を促し、また従業員持株会の活性化および安定的な財産形成の促進を目的とし、ESOP信託を導入することといたしました。

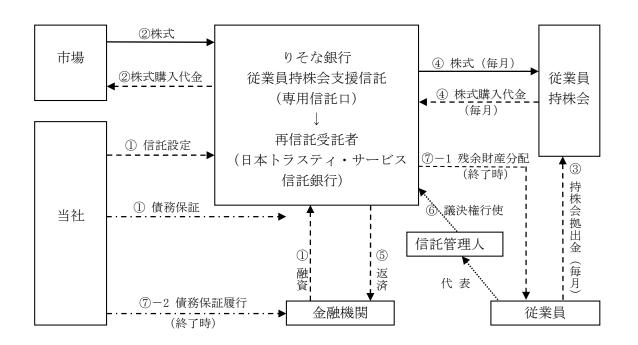
#### 2. ESOP信託の概要

ESOP信託とは、米国のESOP (Employee Stock Ownership Plan)を参考に、わが国の 法令に準拠するように設計した従業員の株式保有を促進するスキームであり、従業員持株会と信託を組み合わせることで、信託ファンドは持株会が将来にわたって購入する株式を一括して確保 することができます。併せて従業員の福利厚生制度の拡充、従業員のモチベーションアップなどの目的を実現することも可能な制度であります。

当社が共英グループ従業員持株会(以下「当社持株会」といいます。)に加入する従業員のうち一定の要件を充足する者を受益者とする信託を設定し、当該信託は、信託期間中に当社持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を、予め定める取得期間内に取得します。その後、当該信託は当社株式を毎月一定日に当社持株会に売却します。信託終了時に、株価の上昇により信託収益がある場合には、期間中に取得した株式数に応じて受益者たる従業員に金銭が分配されます。株価の下落により譲渡損失が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、責任財産限定特約付金銭消費貸借契約の保証条項に基づき、当社が金融機関に対して一括して弁済するため、従業員への追加負担はありません。

以下、ESOP信託の仕組み及び信託契約の概要について説明いたします。

#### 3. ESOP信託の仕組み



制度開始時	1)	当社は従業員持株会支援用の信託口を設定し、当該信託は金融機関から株
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		式購入資金の融資を受ける(当社は当該融資に債務保証する)
	2	専用信託口は、借入金を原資として市場から当社株式を取得する
運営時	3	従業員は毎月従業員持株会に持株会拠出金を支払う
	4	従業員持株会は一定期間にわたり専用信託口から毎月株式を購入する
	5	専用信託口は、株式売却代金を原資として金融機関に借入金を返済する
	6	専用信託口の株式の議決権は信託管理人が行使する
終了時	7-1	株価上昇により専用信託口に借入金完済後も残余財産がある場合
		⇒ 当初定める方法に従い、受益者(従業員)に財産分配
	7-2	株価下落により専用信託口において借入金の返済原資が不足した場合
		⇒ 当社が金融機関に対して保証債務を履行

### 4. 信託契約の概要

①信託の種類 特定単独運用の金銭信託(他益信託)

②信託の目的 当社持株会に対する当社株式の安定的・継続的な供給及び受益者要件を充

足する当社従業員に対する福利厚生制度の拡充

③委託者 当社

④受託者 株式会社りそな銀行

⑤受益者 当社持株会加入員のうち受益者要件を充足する者

⑥信託契約日 平成28年2月1日(予定)

⑦信託の期間 平成28年2月1日~平成31年1月31日(予定)

⑧議決権行使 受託者は、当社持株会の議決権行使状況を反映した信託管理人の指図に従

い、当社株式の議決権を行使します。

⑨取得株式の種類 当社普通株式

⑩取得株式の総額 2億円 (予定)

①株式の取得期間 平成28年2月1日~平成28年2月29日(予定)

⑫株式の取得方法 取引所市場より取得(立会外取引含む)

※当社持株会への売却により信託内に当社株式がなくなった場合には、信託期間が満了する前に信 託が終了します。

# (ご参考)

### 【信託・株式関連事務の内容】

信託関連事務:株式会社りそな銀行がESOP信託の受託者として信託関連事務を行います。

株式関連事務:本ESOP信託における株式の市場買付、従業員持株会の株式売買等の業務は、野

村證券株式会社が行います。

以 上